

第 22 回アンケート結果（抜粋）

1. 一般講演 4：「知識・技術・技能の伝承支援に関する考察」

1. 暗黙知の可視化に限界があるのではないのでしょうか？

（回答）限界は当然あると考えています。暗黙知を「容易に表現できないもの」と定義しているのはそのためです。表現できるものは形式知化する努力をすべきですが、表現できないものをどうにか伝承する必要がある場面も多く存在しますので、間接的な表現をして伝える努力が必要となります。その一つが計測・モデル化および可視化という立場です。

2. 初めて参加させていただきました。7年間の研究の経緯が分かり、知識・技術継承に対する取り組み方について参考になりました。

3. 伝承支援を整理した図がたいへん分かり易かったです。

4. ソフトウェア開発の技能伝承について品質管理学会にて「遺言プロジェクト」という活動があります。

（回答）ありがとうございます。ご指摘の活動も含め、他のグループの活動もぜひ参考にしたいと考えています。もし情報がありましたらお知らせいただければ幸いです。